

岐阜工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	建築学基礎演習I
科目基礎情報				
科目番号	0049	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	建築学科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	特に教科書はなく、補助教材・適宜プリント等の資料を使用する。			
担当教員	青木 哲			
到達目標				
1 計画・設計分野の理解が深まる				
2 構造分野の理解が深まる				
3 環境分野の理解が深まる				
ルーブリック				
理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
1 計画・設計分野の理解が深まる	計画・設計分野の課題・演習等に 対して正確に理解している。	計画・設計分野の課題・演習等に 対してほぼ正確に理解している。	計画・設計分野の課題・演習等が 理解できない。	
2 構造分野の理解が深まる	構造分野の課題・演習等に 対して 正確に理解している。	構造分野の課題・演習等に 対して ほぼ正確に理解している。	構造分野の課題・演習等が理解で きない。	
3 環境分野の理解が深まる	環境分野の課題・演習等に 対して 正確に理解している。	環境分野の課題・演習等に 対して ほぼ正確に理解している。	環境分野の課題・演習等が理解で きない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	建築学に対する留学生の理解を深める効果をもつ。建築の3つの分野である、構造・環境・計画(設計製図を含む)の授業内容に関する補助教材を用意し、説明とその演習により学修の深度を深める。			
授業の進め方・方法	同級生と一緒に受講している講義と平行して、専門科目授業担当教員と連携してこの科目的講義/演習は進めていく。 英語導入計画: Technical terms			
注意点	担当教員の指示を受け、計画的に進めること。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業と学習の進め方の説明/応用物理Iに関する演習-1(小川)	授業と学習の進め方に関する理解を深める/応用物理Iに関する理解を深める
		2週	インテリアデザイン論に関する演習-1(櫻木)	インテリアデザイン論に関する理解を深める
		3週	設計製図に関する演習(櫻木)	設計製図に関する理解を深める
		4週	環境工学に関する演習-1(青木)	環境工学に関する理解を深める
		5週	建築計画に関する演習-1(今田)	建築計画に関する理解を深める
		6週	インテリアデザイン論に関する演習-2(櫻木)	インテリアデザイン論に関する理解を深める
		7週	建築計画に関する演習-2(今田)	建築計画に関する理解を深める
		8週	環境工学に関する演習-2(青木)	環境工学に関する理解を深める
	2ndQ	9週	構造力学・材料力学に関する演習-1(犬飼)	構造力学・材料力学に関する理解を深める
		10週	構造力学・材料力学に関する演習-2(犬飼)	構造力学・材料力学に関する理解を深める
		11週	設計製図に関する演習-3(櫻木)	設計製図に関する理解を深める
		12週	インテリアデザイン論に関する演習-3(櫻木)	インテリアデザイン論に関する理解を深める
		13週	環境工学に関する演習-3(青木)	環境工学に関する理解を深める
		14週	建築計画に関する演習-3(今田)	建築計画に関する理解を深める
		15週	総まとめに関する講義と成績評価方法の説明(小川)	
		16週		
後期	3rdQ	1週	建築史に関する演習-1(清水)	建築史に関する理解を深める
		2週	設計製図に関する演習-1(今田)	設計製図に関する理解を深める
		3週	応用物理Iに関する演習-2(小川)	応用物理Iに関する理解を深める
		4週	構造力学に関する演習-1(犬飼)	構造力学に関する理解を深める
		5週	設計製図に関する演習-2(今田)	設計製図に関する理解を深める
		6週	木質構造に関する演習-1(柴田)	木質構造に関する理解を深める
		7週	建築計画に関する演習-1(今田)	建築計画に関する理解を深める
		8週	建築史に関する演習-2(清水)	建築史に関する理解を深める
	4thQ	9週	設計製図に関する演習-3(櫻木)	設計製図に関する理解を深める
		10週	応用物理Iに関する演習-3(小川)	応用物理Iに関する理解を深める
		11週	構造力学に関する演習-2(犬飼)	構造力学に関する理解を深める
		12週	設計製図に関する演習-4(櫻木)	設計製図に関する理解を深める
		13週	木質構造に関する演習-2(柴田)	木質構造に関する理解を深める
		14週	建築計画に関する演習-2(今田)	建築計画に関する理解を深める
		15週	総まとめに関する講義と成績評価方法の説明(小川)	
		16週		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル
評価割合				授業週

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポートなど	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	50	0	50
専門的能力	0	0	0	0	50	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0